

袖振り合うも多生の縁

禍福はあざなえる縄のごとし

山梨県立甲府南高等学校

第3学年通信

No.30 20150901

文責 名取 高



例年に比べると、だいぶ涼しい始業式でした。いかがお過ごしでしょうか。卒業まであと半年となりました。

夏休み学習会実施

1, 2年生の夏休みに行われていた登校学習会や全員参加課外に代わり、3年では夏季課外と宿泊学習会が行われました。

夏季課外は、3日ずつ5期にわたって授業の内容を補強するものと、1, 2年次の弱点分野を復習するものが科目別に実施され、多くの生徒が参加しました。また宿泊学習



会は、8月1日から5日間、西湖の「くわるび」を会場に143名の3

年生が参加しました。チューターとして今年の3月に本校を卒業した先輩を招き、生徒の質問に答えてもらうだけでなく、高校時代の勉強方法や大学生活についての相談にも乗ってもらいました。歳も近く、気兼ねなく話ができることもあり多くの生徒が利用していました。



2 学期開始にあたり

7月実施の模擬試験成績が返却され始めました。ご子供の成績はいかがだったでしょうか？7月は緑陽祭、定期試験直後ということもあり、準備不足で受験して第1志望校の合格判定がDやEだった生徒もいると思います。「夏休み中せっかく頑張ったのに」と少しモチベーションが下がり気味の生徒もいるかも知れません。しかし夏休みの成果はこれから出るものであり、それを試す機会は夏休み後の実力試験や今月実施予定の模試です。夏休み前の成績を基準とし、そこから得点を上乗せしていくイメージで学習に取り組ませたいと思います。

そのためこの時期に返却される成績を受けての志望校変更や受験科目の絞り込みなどには、慎重に対応していくとともに、夏の疲れが表れ不安を感じる時期でもありますので、様子を見ながら少しでも希望が持てるように接していきます。私ども自身も強く安定した気持ちを持ち続けることが必要だと考えています。

大学説明会に参加して

この夏、筆者自身が大学の情報交換会や入試説明会に参加して、教育方針、3月に行われた入試結果分析や来年の入試方法、そして入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー＝どのような学生に入学して欲しいか）について聞く機会を得ました。どの大学もやる気のある生徒を求め、熱心に語る説明会ばかりでした。その中で京都大学について印象に残ったことを書きたいと思います。

京都大学は、来年から全学部で特色入試を導入することになっています。その導入理由の一つが「京都大学で学ぶ『意欲』を持った学生を募集し、入学後のミスマッチを少しでも減らすため」だそうです。「ミスマッチ」と言う言葉に少し驚きましたが、その後の話を聞いてよく納得できました。（裏面へ続く）

(表面より) 東京大学や北海道大学総合入試の合格者などは、入学後に自分の興味関心を見極めて学部を決めることができます。一方、京都大学のように学部入試を行う大学は、入学時点で自分が所属する学部を(多くの場合学科も)決めなければならない、「京大であればどの学部でも良い」と考えた高校生が、希望していない学部に入ってしまうケースがあるのだそうです。

本校では1年次に進路希望調査と文理選択, 2年3学期に「第一志望校宣言」, さらに3年1学期では「志望理由書」の作成などを通して、自分を見つめ将来を展望した上で志望校決定するように指導して参りました。成長とともに生徒自身の志望が変化していくことも考慮して、志望を確認しながら大学、学部を決定していく大切さを改めて感じました。

少しでも、京都大学で言うところの「ミスマッチ」が減らせれば、と願っています。

9月の主な予定

1日(火) 40分授業
2日(水) 生徒会役員立候補締切
3日(木) 月曜授業, PTA 常任委員会
4日(金) センター説明会, 進路希望調査,
生徒会役員選挙立会演説会
5日(土) 理社課外, 小論文課外
7日(月) スクールカウンセラー相談日
9日(水) 小論文面接説明会,
生徒会役員選挙投票
10日(木) 球技大会, 生徒集会

12日(土) 理社課外,
インターアクト・ローターボランティア(PM)
15日(火) 安全登校指導(~16日)
16日(水) PTA あいさつ運動(2年担当)
マナーアップ運動
18日(金) 職業人講話
(講師:本校 PTA 元会長 小林 厚 氏)
19日(土) 進研マーク模試(15:20 終了予定)
20日(日) 進研マーク模試(12:30 終了予定)
24日(木) 定試1週間前, 試験時間割発表

進路関係の連絡

学校より生徒へ伝えている進路関係の連絡について、すでにご存知の保護者の方も多いと思いますが、念のためそのいくつかを記載させていただきます。

- (1) 押印する書類, 公的な書類の記入には、鉛筆でない消せないペンを使う
- (2) 出願日程は生徒本人が確認し, 出願書類などの申請・手続きは期日を守る
- (3) センター試験は原則全員受験する
- (4) 出願校(志望校ではありません), 受験時期, 納入学費と納入時期を保護者が了解している
- (5) 推薦に関して,



- ① 「推薦入学試験出願申請書」(推薦希望)を学校へ提出したら, その内容は一切変更できないつまり, 出願→受験→合格(不合格であれば以降なし)→入学手続き→学費振込→入学 の流れは途中で止められない。加えて留年することなく卒業することが求められる。保護者とよく相談した上で提出する。
- ② 推薦は本人(進学後に授業内容について行く資質があるか, 定期試験・実力試験成績, 志望理由, 特別活動, 出欠席, 人物など)を総合的に判断した上で決定される。
- ③ 推薦が校内で必ず許可されるとは限らない

などを連絡しています。これらのことを直接確認するため HRT から保護者の皆様へ連絡することもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

※最後までお読みいただきありがとうございました。

※次号は, 10月7日(水)に発行する予定です。

成績データ返却のご案内

進研記述模試(7/11, 12 実施)成績→全員受験